



昇りゆく朝日を表し
希望と喜びの願いが
こめられている

ほほえみ

第4号 2003年11月



■ふくしまつり



■開会宣言 《二子石 智美さん》

目次

- p1・2…………ふくしまつりコーナー
- p3・4…………支援費制度コーナー
- p5・6…………デイ便り/給食・配食サービス
- p7・8…………くらしとしごと
- p9・10…………こんにちは高森寮さ～ん
- p11…………ほほえみコーナー

今年の

ふくしまつりは!

メインはバザー

他にも、肉うどん、フライドポテト、イモ天、カレー、ホットコーヒーなど。ここで全部紹介できないのが残念です。



焼そば

バザーにはつきもの!!
高森寮のは特にうまい。
やはりボランティアさんの腕具合ですね!!

ふくし祭り

今年の「ふくし祭り」は、早朝から雨模様の天気となり、予定を一部変更してテントの中での開催となりました。テントの中のステージでの演芸を中心にした祭りとなりましたが、それでもたくさんの方々においでいただき有難うございました。また、足場のわるいなかお手伝いをいただきましたボランティアの皆様本当に感謝申し上げます。

高森寮長 手島 清士



地鶏やき

寮で飼育した地鶏です。会場いっぱいニオイを充満させていましたね!!



手作りもち

高森校区婦人会の方たちによる手作りもちです! いつもいち早く完売してます!!

舞台では...

急ごしらえの“ステージ”での催し。広さに限りがあったにも関わらず、大きな盛り上がり力を貸して下さった方々です。全て紹介できないのが残念!!



勇壮な「子供風鎖太鼓」の演奏。おなかに響く力強い音でした。これで「雨」もおさまったかな?



満丸会による日本舞踊。今年も華やかな身のごなしてふくしまつりのオープニングを飾っていただきました。



会場も一体となった“パルーンアート”の舞台。あちこちにカラフルな動物が出来上がりました。



仮装カラオケ。「あなたは一体どなた?」普段は“信用されやすい”職場におつとめだとか...



Mr.ガーリックさんのマジックショー。“香り立つ”ような技の披露に会場も拍手の嵐!

外販コーナー!

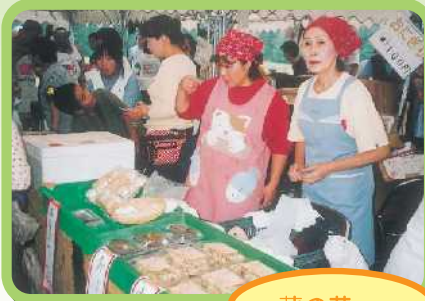
毎年会場を賑わせてくださっています。他にも肉の宮部、やまめの塩焼き、中華まん等沢山の方たちが協力してくださいました。



高巣パン屋さん



ブルースト阿蘇さん



菜の花さん



徳丸漬物さん

会場のお客様

雨の中沢山の方たちが来場されました。「毎年楽しみにしています。」という言葉をお聞きすると嬉しいですね!!



最高に盛りあがった 抽選会

入場者全員に抽選券が配布されました。商品獲得をめざしてひと数字ごとに大歓声!!

1等のマウンテンバイクは地元の山室さんに!! 2等高級毛布、3等こしひかり、他にも沢山の商品をお持ち帰りいただきました。来年もお楽しみに!



2等「お米当たっちゃった…」
「新米だって…ウフフ…」

特賞の私!!
誰かに当ててほしかったな…。



フリーマーケット 会場

雨の為デイサービスセンターに場所変更!!
室内いっぱい店開き
大人も子供も商売上手…
今日の売り上げはいかがでしたか?!



4月から 始まりました。

用できるサービスです。

高森寮で提供しているサービス!!

デイ サービス

- デイサービスセンターに通って、昼食や入浴の利用ができます。
- 送迎のサービスもあります。
※現在21名の方が登録して利用されています。

ショート ステイ

- 家族の病気、旅行などの場合、短期間施設への入所ができます。
※ひと月の定員4名で、1週間位の予定で利用されています。

施設入所

- 高森寮に入所することができます。
※現在50名の方が高森寮で生活されています。

グループ ホーム

- 世話人の助けを受けながら、数人が住宅(グループホーム)で共同生活するものです。
※現在4名の方が高森町内で生活され、寮の方へ働きに来ています。
※高森寮がサポートしています。



七夕飾り

デイセンターの皆さんに
作っていただきました。

平成15年 支援費制度が

知的障害のある方が利

支援費制度を利用するための手続き

本人(家族)がすること

- ①町村役場福祉課に相談する。
- ②使いたい施設やサービスを決める。
- ③町村役場に支援費の申し込みをする。
- ④施設(サービスを行うところ)と契約をする。
- ⑤施設やサービスを利用する。
- ⑥利用料を支払う。(利用料は、本人や家族の収入によって決まります。)

★平成15年4月から、利用する施設やサービスを自分で選べるようになりました。

★分からないことがあるときは、市町村の役場や福祉事業所に相談して下さい。



デイ便り

デイサービスセンターも新しい制度(支援費制度)の対象となりました。4月からそれぞれの利用できる日数が変わりましたので、ある程度の曜日を決めて利用いただいています。10月1日現在、21名の方が登録されています。今回はその中のおひとり、石井豊子さんに、センターを利用されての感想を伺ってみました。

高森寮デイサービスセンターを利用して

私が始めてデイサービスに来たのは去年の4月だったと思います。さいしょは白水役場の人に「高森寮に行ってみらんね」といわれて私は考えもせずその場で「ハイ」と返事をしてしまいました。普通は少し考えさせてくださいと言うのに、その場で返事をして後悔しました。でも私は思いました、一度返事をしたいじょう行くだけ行ってみよう。そして行くことになりました。ちょっと不安でこわかった。正直に言います。なにかされやしないか、おいかけれやしないかという気持ち、でもそれは私の考えすぎでした。けっこうみんな楽しくておもしろいです。帰ってから良かったと思えました。

私の仕事は朝卵ふきで昼からは布きりでした。今は昼から掃除をして風呂にはいるまでカラオケをしたり音楽を聴いたりします。お昼の食事がこれまた楽しみです。今日のおかずは何だろう味はとても美味しいです。木曜日と金曜日は一番の楽しみです。掃除が終わった後の買い物に行ったり、みんなでスポーツをしたり料理を作ったりします。ただ一つ残念で悔しいことがあります。それは一泊旅行の事です。今年の旅行は長崎だったので行きたかったな。でもキャンプで一泊泊まりで行ったからいいやと思ったけど、来年こそは旅行に行けるようにがんばりたいと思います。私も今年の4月で丸一年になりました。一年の間にいろいろありました。バスハイキング、花見、キャンプ楽しいことばかりです。これからもみんなで楽しく過ごしたいと思えます。

私から一言「寮生活の皆さんデイセンターのみなさん、どうぞよろしくお願ひします。職員の皆さんもよろしくお願ひします。」



石井 豊子

活動紹介

今月の4月からの活動の一部で～す



絵画の時間(8月)

静かなBGMの流れる中で落ち着いた時間を過ごしました。この後ホールは「美術館」に変身!!



卓球大会(7月)

得点なしの「打ち返す」のみのゲームでしたが、とても盛り上がりました。その後もちよくちよくやるようになりました。



ホットケーキ作り(5月)

タコ焼き器を使って「ホットケーキ」を作りました。「グルグル」返しながらのクッキングにみんなではまってしまいました。

給食・配食サービス!

好評
です

私たち社会福祉協議会職員と配食ボランティア(4名は)は、高森寮でつくられたお弁当を週3回(月・水・金曜の夕食)配っています。高森寮で作られたお弁当配りも一年がたち「お弁当はどぎゃんですか。」と尋ねると「はい、とてもおいしかです。」「よー考えてある。感心するばいたー。」とよく聞きます。

社会福祉協議会では配食ボランティアを募集しています。「やってみたい!!」と思われる方は 62-2158 までご連絡下さい。

社会福祉法人 高森町社会福祉協議会

利用者の 笑顔です



さむ~なったけん、汁もんがあるとよかですねー。



今日の献立は何だろか? 楽しみにしておりますよ。



ありがとうございます。いつもおいしかです!

弁当の メニューは?



11月7日

- 魚のゆうあん焼き
- 柿生酢
- ぎゅうりの金山寺
- 塩昆布和え
- 卵ドーフ汁
- 黒イモのそぼろ煮



お彼岸の弁当です♥

- おはぎ(きな粉、青のり、こしあん)
- 煮しめ(南瓜、しいたけ、里芋 etc...)
- 鮭の焼き物
- なら漬
- 牛乳ドーフの白和え
- 肉団子のスープ



15年5月14日

- 散らし寿し
- 炊き合わせ
- 茶そば汁
- ちぎり揚げ
- つわぶきの炒め煮

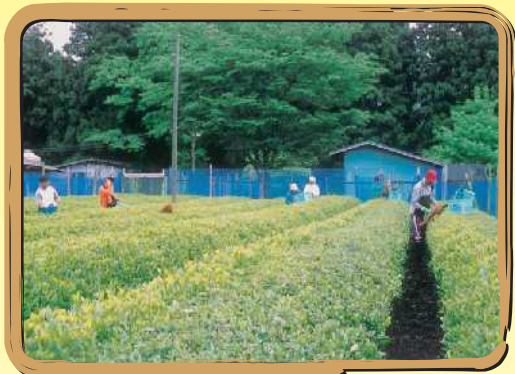
高森寮の夏イベント

農作業

高森寮の農作業では、茶摘み、スイートコーンや飼料用のとうもろこしの植え付け・収穫、高菜摘み等を行っています。とうもろこしは、鶏の飼育用に使っているので養鶏作業と平行して行っています。



まずは土づくり!!
とうきびがらの焼畑をしています。



今日は茶摘み!!はさみでチョキチョキ腕が痛か～



〈スイートコーン収穫〉
朝早くから利用者と職員で収穫します。
高森寮の夏のイベントとなっています!!



まだまだあるヨ～!!こりゃー選別が大変だ～。



〈高菜摘み〉
「こら～、漬け物にするとまかるな～!」





くつろぎタイム



高森寮の夕食後の風景です。皆さんそれぞれにティータイムをしたり、趣味の刺子をしたり自由にくつろいでいらっしゃいます。

ある日の一日



手嶋勲さん(中)藤原清人さん(右)

「そのお菓子おいしそう!」と言ってるようです、手嶋さんは砂糖を入れてるのかな?自分で入れるコーヒーはきっとおいしいと思います。



小島幸代さん

読書の秋かな!好きな本に夢中の所をパチリ!!あとパズルも大好きな幸代さんです。昼間は配膳や厨房の仕事手伝いをしています。夜は私の時間よ!!



今井あけみさん

ティータイムの前に今日の日記を書いています。「今日は町のトイレ掃除に…」今日は元気な一日が過ごせたようですね、その笑顔で分かります!



大友宗親さん

「チョットこっちむいて下さ〜い!」お茶タイムのところ、じゃましてゴメンネ、今日は何杯目のコーヒーかな!?お菓子食べ過ぎじゃないかしら!!



黒田満浩さん(左)今村ハナ子(右)

仕事を終えてちょっと一服…。自分たちでタバコを持っているので休憩中は自分で好きなときに吸っています。



「今日は部屋でゆっくり刺子をするばい!」と一生懸命一針一針刺しています「今度はのれんにチャレンジしようかな?」と次回作への意欲に燃えています!!

地域の皆さんの声

こんにちは高森寮さん

高森寮のみなさん こんにちは

高森寮ボランティア協会会長

齋藤 満男さん

私は高森町ボランティア協会の齋藤と申します。皆さんとは「福祉まつり」や「バスハイキング」等で一緒に過ごしてもらっています。皆さんはとっても明るくて元気ですね。きつと高森寮の環境が良いからでしょうかね。寮長の手島さんをはじめ職員の方々がやさしい方々ばかりですものね。ボランティア協会の会員さん二・三名もグループホームなどで活躍されていますがみんなやさしい人ばかりです。高森町ボランティア協会は「助け合おう支え合おう」をモットーに平成十二年に出来まして、おもに高齢者の方々のいろいろな集まり等で手助けをさせてもらっています。「ちびっこてらこや」といって小学生といろいろなことをして遊んだりもします。皆さんは町のトイレ清掃などなさっています。皆さんが、私達も一年のうち数回は町の清掃を朝六時ごろからするのですよ。ネムタイですね。

私達もがんばりますから、みなさんがんばってください。



感謝

高森寮ボランティア協会

後藤 サ力工さん

二十数年前、高森にも福祉施設が出来る。各地に見る福祉施設は多い中、障害者の施設が出来るといふ事で近隣町村の福祉担当者の皆さんと喜んだ事を思い出します。遠くの施設に入所されていて何とか高森に帰れるように手続きして下さいとか、高森に連れて帰りたいけど馴染みの所の方が子供の為にいいのかなあ、とかいろいろあったことを追想しています。

「私達が生きる間はいいけど死んだ後はどうなるでしょうか」どの親御さんも一番気になる言葉でした。今でもその言葉は脳裏から離れません。動いている頃は事ある毎に寮にお邪魔して、皆さんにお逢いするのが楽しみでした。その後しばらく途絶えておりましたが、また福祉まつりにボランティアとして訪れることが出来、昔とちつとも変わらない皆さんにお逢い出来ることが何より楽しみです。

寮生の皆さんの生き生き、にこにこした姿に接するとき、親身に勝るスタッフの方々の御支援・御指導の賜と感謝いたします。自立と迄はいかない迄も何らかの手を差し伸べれば、立派な一社会人として成長しておられることを心から嬉しく思っています。時の流れと共に福祉制度も変動しているようですが、要は障害のある方が楽しい幸せな毎日である事を祈っています。

今は水曜日にも配達して下さる新鮮な卵を有難く毎日いただいております。



保護者の声

娘の夢

一三石 鉄幸



時の流れは早いもので、智美が寮にお世話になって早、二十年近くになります。その間、寮長及び職員の方々、又、地域のボランティア、婦人会と、多くの方々の温かい御支援に励まされ今日迄過ごして参りました。

ふり返ってみますと、私共親は、約三十年の間、別に暮らしておりましたので、子供が何を考えているのか分かりません。

母親とは、会った時、色々と話していますが、母親はこういうときに何を話せば良いか話題がありません。

去る、六月二十二日、次女の手配で、氷川きよしショーのチケットが入手出来、一日一緒に過ごしました。行きの車内では、あまり話もありませんでしたが、帰りは、楽しかったのか、音楽の話に花が咲きました。そして、自分も今、週一回、ピアノの練習に、教室に通っていることなどを、話してくれました。又、いつの日にか、上達したら発表会に出場する予定!!、その時に着る服は、どうしようか?今から考えている!!又、お肉は大好きだけど、食べ過ぎると太るし...と、服装の問題があると、色々話してくれました。本人も将来の事を、色々と考えているようです。が、現実には、まだまだ遠い道のりだと思えます。しかし、一生懸命努力をしている様子!!一日も早く夢が実現する事を祈る所です。一生夢で終わるかも判りませんが...

今後とも、皆様方の御支援をよろしくお願い致します。

職員の声

地元で生活して思うこと

樫木野 秀徳



世界の阿蘇、景色がきれいな南阿蘇、地元、高森に帰ってきて、今の職場(高森寮)に就職して、早七年になります。年月が過ぎるのはあっという間で、もう三十路に突入し、三十二歳になります。

私達の職場は自宅から三㎞程離れた、根子岳の麓にあります。春夏秋冬で違う表情をする五岳を眺めながら通勤しています。

事務所の朝は、掃除、朝礼と何処の職場とも変わらない日課ですが、うちの職場はここからが違います。朝昼夕と沢山の利用者の方々が見えられます。(殆どの方が自分より人生の先輩です)ある女性Oさんは

「樫ちゃん!早よっ濃いく茶はあこ馳走してはいよいよ!」
「言ってはお茶を」
「ずずずずずず」と小指を立ててとてもおいしそうに飲まれます。時には

「お、おかわり」ともう一杯です。
またある男性Mさんは

「今度、あたと一緒に南極に行こう!」と言われます。私は「何しに行くんですか?」と聞くと「一言、」

「あざっしは捕って食おたい!」だそうなんです。突拍子のない答えに事務所内は大爆笑です。ちなみにこの方は七十一歳です。とてもお元気で愉快な方です。

一日の終わりの夕方には仕事を終えた十名程の方が入替り立替り、まるで事務所の外でバトンタッチをしているかの様に毎日同じ順番で顔を見せられます。楽しかった出来事、報告、涙を流しながら来られる方、何故か事務所に来てわざわざ、おなごらをして帰られる方...とても事務所内は賑やかになります。人と人との付き合いは、とても大事だという事を実感させられます。

町内にはグループホームもでき、地域で暮らしている方もおられます。世話人さん、地域の方の協力により買物、散髪、バスでの移動まで個人で行けるようになっていきます。私も地域密着をモットーに楽しい職場、楽しい地元で頑張りたいと思います。

職員の声

高森寮で仕事をして思うこと

高宮 ゆかり



私が卵販売をはじめ二年前になります。卵販売を始めた頃は車をあちらこちらへ入ぶつけて落ち込んでいました。しかし卵販売をおして、色々な人と卵の話や、高森寮の話、また時には天気の話をしていくうちに卵販売が楽しくなってきました。

「高森寮の卵は安心して食べられるもんね」
「この卵は味が店で売ってあるやつより良かもな」

と言われるととてもうれしくなり

「よし卵をたくさんいろんな人に食べてもらおう、販売がんばろう!」

と思っています。

しかし夏場暑い日や寒い日などは採卵数が急激に減りたくさんの人に迷惑をかけます。なるべく皆さんの要望に応えられるようにしますが、時にはお断りすることもあり、申し訳なく思っています。

いつでも、どこでも高森寮の卵(白と紺色のツートンカラー)を見かけたなら気軽に声をかけて頂けるとうれしく思います。また私が気づかず通り過ぎたり、高森寮の卵を食べてみたいと思っておられる方は、高森寮に連絡して下さい。

これからも高森寮をよろしくお願

いします。





阿蘇白水・地鶏の店

高森

グループホーム「高森」の利用者4名の方を中心に飼育した5ヶ月鶏。一度味わってみられませんか!? やみつきになるかもしれません!!



■営業時間／午前11時～午後8時
オーダーストップ 午後7時30分
■定休日／毎週水曜日

阿蘇郡白水村中松中車線3918-1

TEL・FAX 0967(62)8128



今村 ハナ子さん

昭和9年12月20日生 植木町出身 68才

洗濯グループのチーフとして頑張っています。洗濯物処理がすんで今度は布ぎりです。「布は色んなところで役立っているけんね!!」仕事中にこんな笑みが出る! ステキですね。

利用者のいい顔を紹介します!!

ほほえみコーナー

編集後記 (ほほえみ会の声)

高森寮恒例のふくしまつり。今年も雨の中で実施しました。予想以上に多くの人で賑わいました。毎年たくさんの方のボランティアの方達や地域の皆様方に支えられ成り立っています。この広報誌も皆様に楽しんでいただけるように、高森寮を理解していただけるように編集者、同僚、スタッフ等もお待ちしています。

スタッフ一同

シリーズ

「苦情解決委員会」

からの報告

◆相談内容

Aさんより

「同室者のBさんが、私の服を着たり、私の物をBさんの引き出しに入れたりするので困る。」との訴えがある。

◆解決方法

Aさんには十分管理する様に話していたが、Aさんの留守の間に隠したりする為どうしようもない。精神的ショックが大きい様であり、Aさんの生活を守る為にもBさんの居室替えを考へる。

◆苦情に対する結果

Bさんを個室に替える。「良かった!もう安心して仕事ができる。うれしか!」とAさんより話がある。

※これまでに6件の相談がありました。すべて寮内で解決しました。

高森寮だより ほほえみ

■編集／高森寮広報委員会 ■発行／高森寮

第4号平成15年11月発行

〈住所〉熊本県阿蘇郡高森町色見822

TEL 0967-62-1780 FAX 0967-62-2368